

Logitec

microSDレコーダー クイックガイド

LIC-SR500シリーズ

このたびは、ロジテックのmicroSDレコーダーをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。このクイックガイドでは、本製品の導入手順と基本操作について説明しています。詳細な操作方法、添付ソフトウェアについては、添付のユーザーズマニュアルをお読みください。また、最新情報については、弊社のホームページ (<http://www.logitec.co.jp/>) で確認してください。

⇒22 ユーザーズ
マニュアルの
参照ページ

セットアップを始める前に、必ず製品添付のユーザーズマニュアルの「安全にお使いいただくために」をお読みになったうえで、正しく導入作業をおこなってください。 ⇒2

- 講演、演奏など著作権を侵害するおそれがある音声は、主催者の許可を得たうえで録音してください。
- このクイックガイドではmicroSDカード/micorSDHCカードを「microSDカード」と表記しています。特に断りのないかぎり、説明はどちらにも共通です。

セットアップ手順

セットアップは、次の手順でおこなってください。

パッケージ内容の確認 ⇒9

本体に電池を入れる ⇒17

microSDカードを挿入する ⇒19

日付と時刻を設定する ⇒25

梱包物がすべてそろっていることを確認してください。万が一不足しているものがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。

別売の単四型アルカリ乾電池を本製品にセットします(付属の電池は動作確認用です)。

右上の図を参照してください。

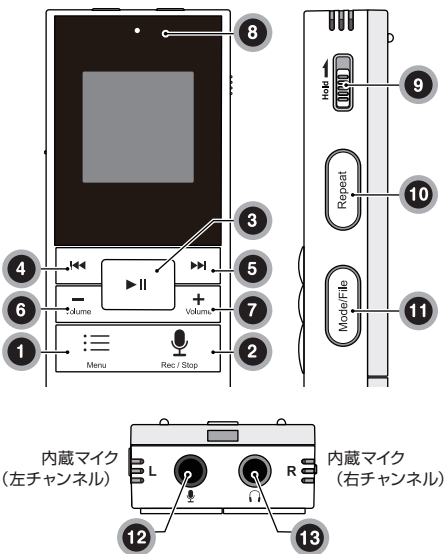
付属または別売のmicroSDを本製品に挿入します。カードの向きを必ず確認してください。

右上の図を参照してください。

本製品の内蔵カレンダーと時計を合わせます。

本体各部の名称 ⇒10

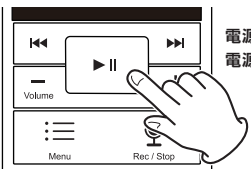
詳細はユーザーズマニュアルを参照してください。



- ① メニューボタン
- ② 録音開始/停止ボタン
- ③ 再生/一時停止ボタン
- ④ 早戻しボタン
- ⑤ 早送りボタン
- ⑥ ボリューム Down ボタン
- ⑦ ボリューム Up ボタン
- ⑧ LED ランプ
- ⑨ Hold スイッチ
- ⑩ Repeat ボタン
- ⑪ Mode/File ボタン
- ⑫ 外部入力端子
- ⑬ イヤホン入力端子

電源のオン/オフ ⇒23

[再生/停止] ボタンを長押しします。何も操作しない時間が一定時間経過すると、自動的に電源がオフになります(初期設定は60秒)。



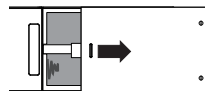
電源オン: 2秒以上長押し
電源オフ: 4秒以上長押し

電池を入れる

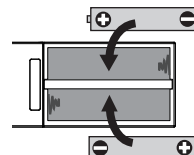
- 電池を入れ替えるときは、必ず電源を切った状態でおこなってください。データが破損する恐れがあります。
- 交換の際は、新品の電池を使用してください。古い電池を使用したり、新しい電池と古い電池を混在させて使用すると、故障の原因となります。

① 本体の電源を切ります。

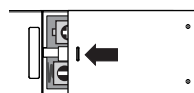
② 本体背面の電池ボックスのふたを矢印の方向にスライドさせ、電池ボックスを開きます。



③ +, -の向きに注意して、電池をセットします。



④ 電池ボックスのふたを、カチッと音がするまでスライドさせて、しっかりと閉めます。



microSDカードを挿入する

- microSDカードの挿入は、必ず電源を切った状態でおこなってください。データが破損する恐れがあります。
- microSDカードの向きをまちがえると、カードが破損する恐れがあります。必ず向きを確認してから挿入してください。

① 本体の電源を切ります。

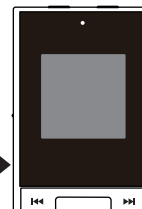
② 本体側面のカバーをスライドさせ、スロットが見える状態にします。



③ カードの向きに注意して、スロットにカードを差し込みます。軽く手ごたえがあるまで差し込んでから、カチッと感触があるまでさらに押し込みます。

カードの切り欠きの位置をイラストに合わせてください

④ カバーをスライドさせ、元の状態に戻します。



音声を録音、再生する【音声モード】

本製品を使って、音声を録音/再生する手順を説明します。

内蔵マイクで録音する ⇒41

録音は、次の手順でおこないます。

準備 音声モードに切り替えてください。

- ① 電池、microSDカードを本体にセットします。 ⇒17, 19
- ② 電源を入れ、[Mode/File] ボタンを押して、保存先のフォルダ(A~D)を選択します。 ⇒41
- ③ [Menu] ボタンを操作して、録音品質を選択します。 ⇒44

① 本体を適切な場所に設置します。

音源からの距離などにより録音結果が変わりますので、あらかじめテスト録音することをおすすめします。

② [録音開始/停止] ボタンを押して、録音を開始します。

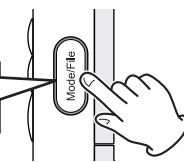
LEDランプが赤色に点灯し、録音時間のカウントが始まります。また、ファイル番号が1つ増加します。

③ 録音を終えるには、[録音開始/停止] ボタンをもう一度押します。

LEDランプが消灯し、自動的にファイルが保存されます。これで録音は完了です。

モードの切り替え ⇒28

本体側面の [Mode/File] ボタンを長押しします。

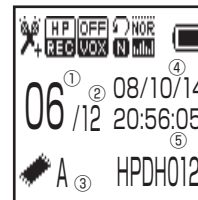


2秒以上押します

音声モード

音声を録音/再生します。パソコンから転送した音楽は再生できません。

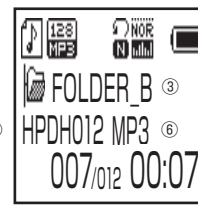
- ① ファイル番号
- ② フォルダ内のファイル数
- ③ フォルダ名
- ④ 録音年月日、時刻
- ⑤ ファイル名



音楽モード

パソコンから転送した音楽を再生します。

- ① ファイル番号
- ② フォルダ内のファイル数
- ③ フォルダ名
- ④ ファイルの録音時間
- ⑤ ファイル名
- ⑥ ファイル形式



録音機能の詳細については、添付のユーザーズマニュアルを参照してください。

- ◆ 録音を一時停止する ⇒42
- ◆ 録音可能な残り時間の確認 ⇒42
- ◆ 内蔵マイクの感度変更 ⇒46
- ◆ 音声を感じて自動的に録音開始/停止する ⇒48
- ◆ 外部ソースの録音 ⇒51
- ◆ タイマー録音 ⇒54

録音した音声を再生する

⇒58

録音した音声の再生は、次の手順でおこないます。

準備 音楽モードになっている場合は、音声モードに切り替えてください。

1 [Mode/File] ボタンを押して、音声データが保存されているフォルダを選択します。

[Mode/File]ボタンを押すたびにフォルダが「A→B→C→D」の順序で切り替わります。

2 [早送り/早戻し] ボタンを操作して、フォルダ内の音声データを選択します。

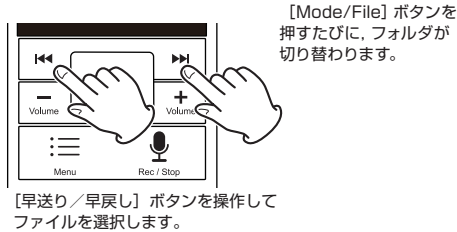
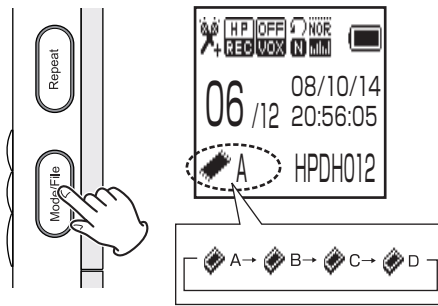
3 [再生/停止] ボタンを押すと、音声データが再生されます。

リピートモードが「ノーマル」の場合(初期値)、音声データの再生が終わると、自動的に停止します。

4 再生を終えるには、[再生/停止] ボタンをもう一度押します。

再生機能の詳細については、添付のユーザーズマニュアルを参照してください。

- ◆ ボリュームの調節 ⇒65
- ◆ 音質の変更 ⇒66
- ◆ 再生速度の変更 ⇒68
- ◆ リピート再生 ⇒70
- ◆ 録音ファイルの消去 ⇒76



パソコンから音楽データを転送して再生する【音楽モード】

本製品にパソコンから音楽データを転送して、再生するまでの手順を説明します。

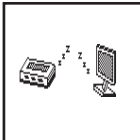
本製品をパソコンと接続する

⇒80

パソコンとは、付属のUSBケーブルで接続します。本体をパソコンに接続すると、「リムーバブルディスク」として自動的に認識され、USBメモリなどと同様にデータを転送できるようになります。

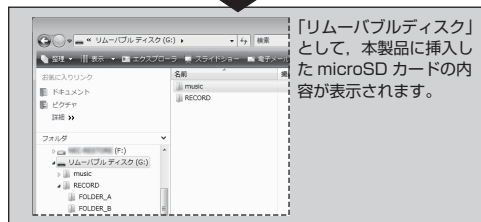
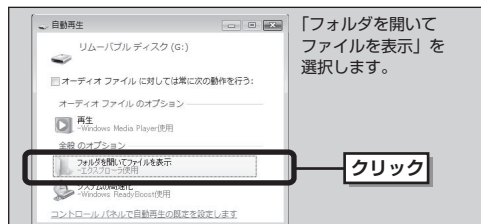
1 本体をパソコンに接続します。

自動的に電源が入り、LCD画面の表示が右のように変わります。本体の電源は電池からではなく、パソコンから供給されます。また、本体のボタンは操作できなくなります。

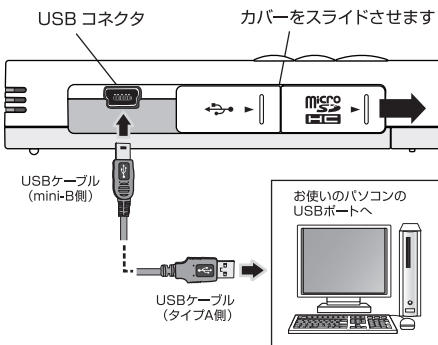


2 パソコンに本製品が認識されます。

はじめて接続した場合は、「デバイスドライバをインストールしています」と表示されますが、しばらくすると自動的にインストールが完了します。「リムーバブルディスク」の内容を表示するための簡単な操作が必要です。



本製品とパソコンの接続



パソコンからデータを転送する

⇒82

エクスプローラなど、OSの機能を利用してパソコンから本製品にデータを転送します。パソコンから見たフォルダと、本製品から見たフォルダには、若干の違いがありますのでご注意ください。

本製品で音楽を楽しむ

⇒61

音楽モードでの再生手順は、音楽モードに切り替える以外は音声モードと同じです。他のポータブルオーディオプレーヤ同様、多彩な再生モード、イコライザー設定で音楽をお楽しみいただけます。

イコライザー設定 ⇒66

次の中から選択できます。

POP	ポップス	CLAS	クラシック	SOFT	ソフト
ROCK	ロック	JAZZ	ジャズ	DBB	重低音

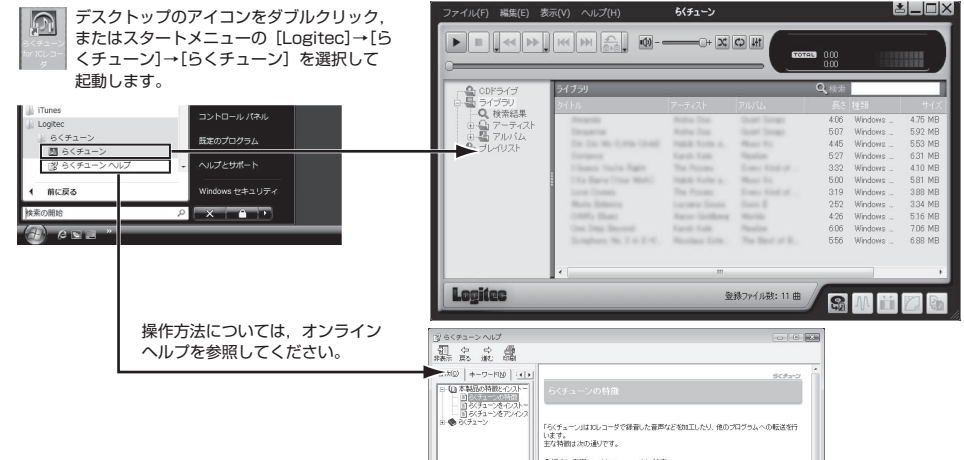
音楽モードでのリピート再生 ⇒70

再生中に [Menu] ボタンを押して表示される [Sound Menu] から「リピート設定」を選択して設定します。

1	1曲リピート	2	フォルダリピート	3	ランダム再生
4	フォルダ再生	5	全曲リピート	6	頭出し再生

付属ソフト「らくチューン」について

ソフトウェアパック (CD-ROM) には、音声を加工したり、他のプログラムへの転送機能を持つプログラム「らくチューン」を取録しています。「らくチューン」のインストールは、ソフトウェアパックをパソコンのドライブに挿入すると、自動的に開始します。インストールプログラムの指示に従ってインストールしてください。



- 幅広い音楽ファイルフォーマットに対応
次の音楽ファイルフォーマットに対応しています。
Wave(*.wav), MP3(*.mp3), Windows Media Audio(*.wma), Ogg Vorbis(*.ogg), Monkey's Audio(*.ape)

- 豊富なデータ編集
フェードインやフェードアウトなど、20種類以上の各種効果で音楽データをエフェクトできます。また、ノーマライズや無音分割、ノイズ除去など、細かな音声/音楽データの加工、修正も可能です。

- 柔軟な再生が可能
自分のお気に入りのフレーズなどを設定し、その部分だけ繰り返し再生したり、ワンクリックで曲をリピート可能な「ワンタッチリピート機能」を搭載しています。

- その他の便利な機能
「らくチューン」の管理データを iTunes に転送したり、ファイル名を一括して変換するなど、便利な機能を備えています。

- リッピング機能
お手持ちの音楽 CD などを、簡単にパソコンに取り込むことができます。